Infectious Diseases Weekly Report
IDWR HIROSHIMA City
2013年第40週(9月30日～10月6日)

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当たり0.70人の報告があり、例年同時期と比べ多い状態が続いています。

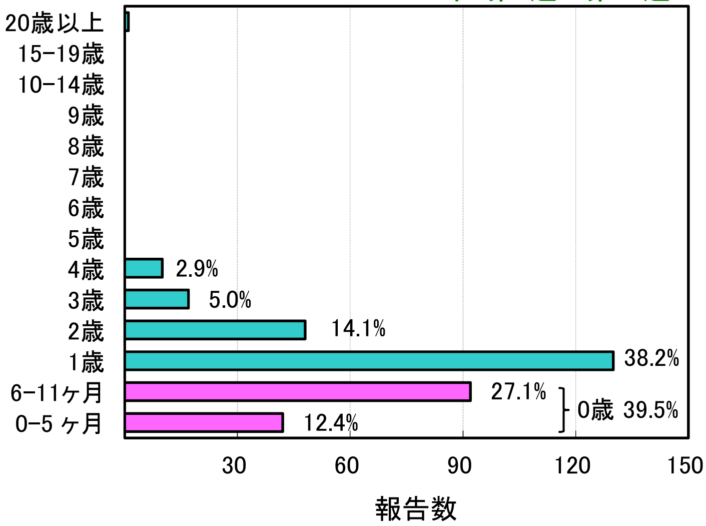
2013年第1～40週の小児科定点からの累積報告数(340件)の年齢階層別割合をみると、0歳39.5%(0-5ヶ月12.4%、6-11ヶ月27.1%)、1歳38.2%、2歳14.1%、3歳5.0%、4歳2.9%の順であり、0歳の報告割合が最多を占め、次いで1歳、2歳の順であり、2歳以下で全報告数の約92%を占めています。

RSウイルス感染症は年齢を問わず繰り返し感染しますが、年齢が低いほど重症化しやすいため、乳幼児においてはより一層注意が必要です。

2. 腸管出血性大腸菌感染症

1件(O26)の報告があり、今年の累計は20件となりました。予防のため、食品は十分に加熱し、手洗いの励行を心がけましょう。

小児科定点からのRSウイルス感染症年齢階層別報告数
2013年　第1週～第40週



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
インフルエンザ	－	－	0.75		ヘルパンギーナ	13	0.57	0.16	
咽頭結膜熱	16	0.70	0.13	⇨	流行性耳下腺炎	6	0.26	0.44	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	0.87	0.77	⇗	RSウイルス感染症	16	0.70	0.37	⇘
感染性胃腸炎	78	3.39	3.22	⇘	急性出血性結膜炎	－	－	－	
水痘	31	1.35	0.62	↑	流行性角結膜炎	8	1.00	0.73	
手足口病	19	0.83	0.68	⇨	細菌性髄膜炎	－	－	－	
伝染性紅斑	－	－	0.11		無菌性髄膜炎	2	0.29	0.06	
突発性発しん	13	0.57	0.53		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.23	
百日咳	－	－	0.20		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	－	－	－	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	⇗	⇘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	⇨		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	156	男性(40歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、女性(80歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	20	女性(10歳未満)・O26
4	A型肝炎	1	10	女性(20歳代)・推定感染地域:国外

■定点把握感染症報告状況（週報対象）の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第36週	−	21	20	75	28	28	−	12	1	14	3	25	−	5	−	3	−	−
		第37週	−	21	22	99	10	40	−	8	1	16	5	28	−	16	−	2	1	−
		第38週	−	15	9	69	26	27	1	5	−	17	5	16	−	14	−	2	−	−
		第39週	−	15	14	99	14	21	−	8	−	6	7	18	1	10	1	2	−	−
		第40週	−	16	20	78	31	19	−	13	−	13	6	16	−	8	−	2	1	−
定点当たり	広島市	第36週	−	0.88	0.83	3.13	1.17	1.17	−	0.50	0.04	0.58	0.13	1.04	−	0.63	−	0.43	−	−
		第37週	−	0.88	0.92	4.13	0.42	1.67	−	0.33	0.04	0.67	0.21	1.17	−	2.00	−	0.29	0.14	−
		第38週	−	0.65	0.39	3.00	1.13	1.17	0.04	0.22	−	0.74	0.22	0.70	−	1.75	−	0.29	−	−
		第39週	−	0.65	0.61	4.30	0.61	0.91	−	0.35	−	0.26	0.30	0.78	0.13	1.25	0.14	0.29	−	−
		第40週	−	0.70	0.87	3.39	1.35	0.83	−	0.57	−	0.57	0.26	0.70	−	1.00	−	0.29	0.14	−
	全国	第38週	0.02	0.39	0.74	2.66	0.49	2.94	0.04	0.55	0.01	0.66	0.23	1.08	0.01	0.65	0.01	0.07	0.34	0.02
		第39週	0.02	0.29	0.72	2.62	0.44	1.87	0.04	0.48	0.01	0.40	0.23	0.94	0.01	0.61	0.02	0.06	0.33	0.02

■新たに判明した病原体検出状況

（検査：広島市衛生研究所）

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	発熱(39.0) 髄膜炎	5	男	2013/08/14	咽頭拭い液　髄液　糞便	ｴｺｰｳｲﾙｽ6型
無菌性髄膜炎	発熱(40.1) 髄膜炎 意識障害 熱性痙攣	3	男	2013/08/22	糞便	ｺｸｻｯｷｰｳｲﾙｽB4型 ﾊﾟﾚｺｳｲﾙｽ1型 ｴﾝﾃﾛｳｲﾙｽ71型
無菌性髄膜炎	発熱(38.0) 髄膜炎	0	女	2013/08/22	咽頭拭い液　髄液　糞便	ｺｸｻｯｷｰｳｲﾙｽB3型
無菌性髄膜炎	発熱(38.5) 髄膜炎	6	男	2013/08/26	咽頭拭い液　髄液　糞便	ｴｺｰｳｲﾙｽ6型
その他の呼吸器疾患	発熱(37.5) 上気道炎 下痢	3	女	2013/08/28	咽頭拭い液	ﾗｲﾉｳｲﾙｽ
その他の消化器疾患	腸重積	3	男	2013/07/25	糞便	ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ5型
その他の発疹性疾患	発疹 水疱	1	男	2013/07/20	咽頭拭い液	ｺｸｻｯｷｰｳｲﾙｽA6型 ｴﾝﾃﾛｳｲﾙｽ68型 ﾋﾄﾍﾙﾍﾟｽｳｲﾙｽ7型
その他の疾患	発熱(38.8) リンパ節腫脹	5	男	2013/08/18	鼻汁(拭い液)	EBｳｲﾙｽ
その他の疾患	発熱(38.5)	0	男	2013/08/28	糞便	ｺｸｻｯｷｰｳｲﾙｽB3型

＊感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
URL http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html

【問い合わせ先】
広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所　〒733-8650　広島市西区商工センター四丁目１番２号
TEL(082)277-6575　FAX(082)277-5666　E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp